

2019年2月20日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

「平成30年度COC事業成果報告会」開催について（ご案内）
～山梨県の農業分野における地域課題解決に向けた取組・成果発表～

本学COC事業では、山梨県の基幹産業の一つである農業分野の衰退に歯止めをかけ、自然と一体となった新たな里づくりを行うという課題の解決に向けて、全学的に取り組んでいます。本報告会では、地域からいただいた課題を研究テーマとして取り組む「地方創生支援教育研究プロジェクト」の採択者がその成果を発表します。また、5年間の事業の取組を紹介するとともに、その実績を基とする継続事業をご案内いたします。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしく申し上げます。

記

- 【日時】2019年2月27日（水）13：30～15：50（開場13：00）
【会場】甲府西キャンパス 大村智記念学術館 2階 大村記念ホール
【内容】13：30 主催者挨拶（島田眞路学長）
13：35 平成30年度事業報告（北村眞一 地域未来創造センター長）
「山梨大学COC事業の取組みと今後－地域への継続的貢献－」
13：50 連携機関からの評価
14：15 COC事業等成果報告
地方創生支援教育研究プロジェクトの発表（15件）
地域振興研究プロジェクトの発表（2件）
15：45 閉会挨拶（早川正幸 理事・副学長）

【お問い合わせ先】

山梨大学地域未来創造センターCOC部門
TEL：055-220-8130 FAX：055-220-8702
E-mail：coc-event@yamanashi.ac.jp

【広報担当】

山梨大学総務部総務課広報企画室
TEL：055-220-8006 FAX：055-220-8799
E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

平成30年度 山梨大学COC事業成果報告会

山梨大学のCOC事業^{※1}では、山梨県の基幹産業の一つである農業分野の衰退に歯止めをかけ、自然と一体となった新たな里づくりを行うという課題の解決に向けて、全学的に取り組んでいます。

本報告会では、地域から頂いた課題を研究テーマとして取り組む「地方創生支援教育研究プロジェクト」の採択者がその成果を発表いたします。

また、5年間の事業の取り組みを紹介するとともに、その実績を基とする継続事業をご案内いたします。

2019年 **2月27日** **水** **13:30~15:50** (開場 13:00)

会場 / 山梨大学 **大村智記念学術館 大村記念ホール**

参加無料

お申込締切2/22(金)

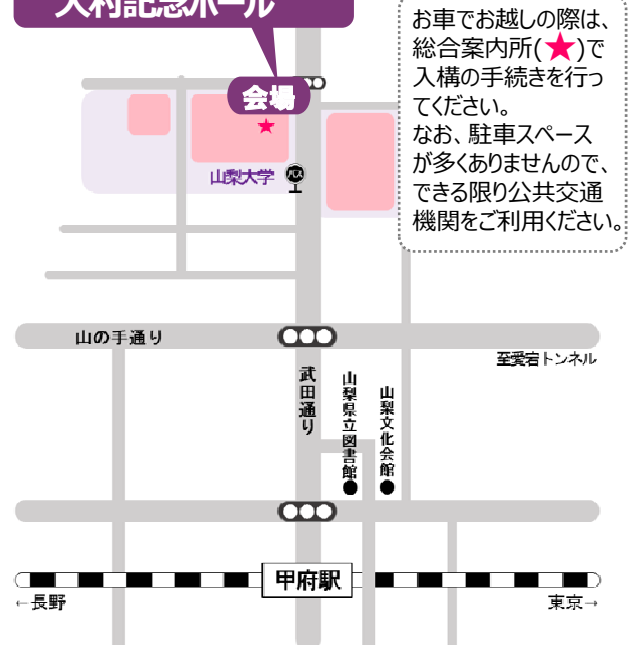
プログラム

- 13:30~ **主催者挨拶** 島田 眞路 学長
- 13:35~ **山梨大学COC事業報告**
「山梨大学COC事業の取組みと今後
—地域への継続的貢献—」
北村 眞一 地域未来創造センター長
- 13:50~ **連携機関からの評価**
——(休憩14:10~14:15)——
- 14:15~ **COC事業等成果報告**
地方創生支援教育研究プロジェクトの発表(15件)
地域振興研究プロジェクトの発表(2件)
※プロジェクト一覧は裏面をご覧ください。
- 15:45~ **閉会挨拶** 早川 正幸 理事

※1 COC事業とは、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的とする事業です。

**大村智記念学術館
大村記念ホール**

会場案内図



主催 / 山梨大学地域未来創造センターCOC部門

後援 / 山梨県、甲府市、山梨市、中央市、北杜市、南アルプス市、

山梨県ワイン酒造組合、甲府商工会議所、山梨中央銀行、甲府信用金庫、山梨信用金庫



www.coc.yamanashi.ac.jp

発表プロジェクト

地方創生支援教育研究プロジェクト

区分	プロジェクト名称	研究代表者
1	南アルプス市北岳の雪から分離した酵母による混合培養法の検討	柳田 藤寿 (生命環境学域)
2	農学発:地域食品を利用した食育を担う次世代の人材育成	望月 和樹 (生命環境学域)
3	生食用ブドウの高品質化:革新的電気刺激処理技術の展開	鈴木 俊二 (生命環境学域)
4	農業施設における直接膨張方式地中熱ヒートポンプの有効性評価	武田 哲明 (工学域)
5	農山村に所在する歴史文化資源を活かした観光地域づくりの検討 :歴史文化基本構想をツールとした地域資源の保全と観光活用に向けて	菊地 淑人 (生命環境学域)
6	世界農業遺産の保全活動への経済的支援策の検討 - 果樹栽培地域のレジリエンス強化を中心に	渡邊 幹彦 (生命環境学域)
7	甲州市内周遊バス利用者の流動把握及び情報サービスシステムの開発と実証実験	豊木 博泰 (工学域)
8	地域資源を活用した地域ネットワークの分析—人口減少対策にむけた検討—	喜多川 進 (生命環境学域)
9	野生生物調査ネットワークの構築による獣害問題対策の試み	馬籠 純 (生命環境学域)
10	農村地域の資源を活かす住民学生協働のまちづくりの実践	大山 勲 (生命環境学域)
11	アラカルト織物パターン生成技法のコースメニュー化による技術移転の加速化	豊浦 正広 (工学域)
12	観光事業者と地域住民連携による「おもてなし防災」	鈴木 猛康 (工学域)
13	南アルプス市における電子お薬手帳を用いた投薬管理構築モデル事業	柏木 賢治 (医学域)
14	植物病害抑制効果を有する機能性生ごみ液肥の開発	片岡 良太 (生命環境学域)
15	「課題共有シート」を活用した医療・介護連携の促進	菅沼 真由美 (医学域)

地方創生支援教育研究プロジェクトとは、地域の課題を収集し、食の地域ブランド化、次世代農業創出、美しい里づくり、地域連携の4分野で、学内の実践的な教育研究の推進と、得られた成果(知)を山梨県に移転することを目的とするプロジェクトです。

地域振興研究プロジェクト

区分	プロジェクト名称	研究代表者
①	水素利用型新規上水処理装置の開発	風間 ふたば (生命環境学域)
②	山梨の醸造用ブドウの課題に対する新規栽培技術開発およびワイン品質向上	岸本 宗和 (生命環境学域)

地域振興研究プロジェクトとは、地場産業振興に直結したクリスタル(結晶材料)科学、ワイン科学や山梨県健康増進計画に基づく健康長寿社会構築に貢献する研究、また山梨県との連携の下、燃料電池、地熱、地中熱利用等のクリーンエネルギー基盤技術、安全な食物生産、地域防災及び学校教育に関する研究を推進し、それらの共通基盤技術となる情報解析に関する研究を展開し、その成果を地域に還元することを目的とするプロジェクトです。

■お申し込み方法■

参加をご希望の方は、下記に必要事項をご記入のうえ、2月22日(金)までにFAXまたはメールにてお申し込みください。

(当日参加も受け付けますが、できるだけ事前のお申し込みをお願いいたします。)

※メールの場合は、タイトルを「2月27日 成果報告会申込み」としてください。

FAX : **055-220-8702**

メール : coc-event@yamanashi.ac.jp

お申し込み 代表者氏名		所属・役職 (又は住所)	
TEL		E-mail	
氏名		役職	
氏名		役職	